

2018年7月4日

R&I、PRI主催セミナーでプレゼン

格付投資情報センター（R&I）の細田弘執行役員が、7月3日東京で開催された「PRI セミナー クレジット・リスクと信用格付けにおける ESG の考慮」に登壇しました。

セミナーには多くの投資家が集まり、債券分野で ESG 投資への関心が高まっていることが伺えました。R&I は PRI 格付声明の署名会社として、他の署名格付会社と共に機関投資家や資産運用会社などに向けて、信用格付における ESG への取り組みについてプレゼンテーションしました。細田は 20 年に及ぶ格付実務の経験を踏まえ、ESG 要素を考慮した格付アクション事例の考察を中心に、信用リスク分析における ESG 要素の明確化の取り組みについて説明しました。格付会社のプレゼンテーションの後に行われた債券運用者間のパネルディスカッションでは、ESG 要素を運用実務にどのように組み込むべきかについて活発な議論がありました。

セミナーを開催した PRI は、2005 年に国連事務総長の呼びかけを端緒として策定された責任投資原則を推進する組織として活動を拡大し、近年の取り組みの一つとして債券発行体の信用リスク分析に ESG 要素を考慮することを促進しています。16 年には「PRI 格付声明」（ESG in Credit Ratings Statement）を策定し、現在まで R&I を含む格付会社 15 社と投資家 133 社の署名を集めています。PRI は格付声明に基づき、世界の主要な債券市場で格付会社と投資家の対話の場を作る一連の企画を展開しており、その一環として今回のセミナーが開催されました。

R&I はこれからも ESG 投資手法や企業開示の高度化に資する有用な情報を提供していく方針です。

本件に関する問い合わせ先：ESG 推進部 石渡、長尾（03-6273-7694）

以上

（参考）PRI 格付声明に署名した格付会社は次の取り組みにコミットします。1）発行体の信用力と ESG 要素の関連度合いを評価、2）信用格付の中での ESG 要素の考慮をわかりやすく公表、3）ESG 要素への認識を深め格付手法の改善を図る、4）それらに必要な体制整備、5）発行体による ESG 要素の開示を進展させる活動への参画、6）投資家との対話に参画。なお、PRI 格付声明の詳細については、PRI アソシエーションの下記ウェブサイトをご確認ください。

[ESG in Credit Ratings Statement](#)

■お問合せ先：マーケティング本部カスタマーサービス部 TEL 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先：経営企画室(広報担当) TEL 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html>をご覧ください。